

ハートランドフェリーの安全対策・安全運航の取組

	(事業者名)	ハートランドフェリー株式会社
	(所在地)	札幌市中央区北3条西3丁目1番地
	(電話番号)	011-233-8010
	(運航コース)	稚内～利尻・礼文島航路 江差～奥尻島航路
	(運航期間)	通年
	(運航船舶数)	4
	(会社HP)	http://www.heartlandferry.jp/

◆安全対策・安全運航の取組み

運航前の点検やメンテナンスの徹底

【発航前検査について】

船体、機関及び排水設備、操舵設備、係船設備、揚錨びよう設備、救命設備、無線設備、その他の設備が整備されていることを確認しています。

また、航海に必要な員数の乗組員が乗り組んでおり、かつ、それらの乗組員の健康状態が良好であることを確認しています。

【メンテナンスについて】

船舶と人命の安全のために、定期的に船舶検査を受けています。

また、船舶からの油や有害液体物質の排出による海洋汚染を防止するための設備を設置しており、船舶安全法などの技術基準が定められており、これに基づき検査を実施しています。

操練（救命艇・防水等の訓練）の実施

非常の場合のために必要な海員に対する操練は、非常配置表に定めるところにより海員をその配置につかせ、防火操練、救命艇等操練、防水操練を実施しています。

他船との連絡体制強化

無線設備については、当社の航行区域は沿海区域で、GMDSS に対する航行は、A2 海域を使用する MF 海岸局の通信範囲で運用しています。

気象条件の慎重な判断（発航の可否判断）

発航前に運航の可否判断を行い、発航地港内の気象・海象条件が一定の基準に達していると認めるときは、発航を中止することにしていきます。

安全に係る設備

○救命設備

- ・救命胴衣（最大定員分） ・救命筏（最大定員分） ・シューター（最大定員分）
- ・なわ梯子（救命いかだ乗込用 2、救命艇乗込用 1） ・救命浮環 6 個
- ・非常用端艇（高速救助艇兼救命筏支援艇×1）
- ・信号装置（自己点火灯×3 自己発煙信号×2 落下さん付信号×4 火せん×2）

○無線設備

- ・国際 VHF 電話装置 ・NTT 船舶電話装置 ・双方向無線電話 ・ナブテックス受信機

◆その他 PR 事項

(1) 知床遊覧船事故に対する安全運航のお知らせ（HP 掲載）

ハートランドフェリーではお客様に安心・安全にご乗船いただくため、日々の点検から非常時の体制まで徹底し、安全運航に努めています。

今後もお客様には安心・快適な船旅をお約束致しますので、皆様のご利用をお待ちしております。

(2) 乗客の避難手順訓練

- ① 知床遊覧船事故を受け、社員の安全意識向上と乗客の避難手順確認訓練を実施。
(2022. 5. 15～20 稚内支店「サイプリア宗谷」ほか 2 隻にて／若手社員を含む約 60 名が参加)
- ② 船舶火災想定 避難の手順確認訓練を実施
(2022. 6. 9 江差支店「カランセ奥尻」にて、陸上職員・乗組員を含む約 15 名が参加)

(3) 自主点検（船舶編、ターミナル編）

利礼航路（3 隻）、奥尻航路（1 隻）各船および事務所職員（運航管理者、副運航管理者等）が毎月点検表により巡視（ターミナル、航路・乗船）しています。

(4) 年末年始の輸送等に関する安全総点検

大量の輸送需要が発生し、交通機関等に旅客や貨物が集中する年末年始は、ひとたび事故等が発生した場合、大きな被害となることが予想されていることから、乗組員及び陸上職員において詳細な点検を実施しています。